

第2学年 体育科学習指導案

日時 令和2年〇月〇日(〇)〇校時

場所 体育館

児童 36名

指導者 金岩 美幸

1. 単元名 わくわくランドヘレッツゴー！(多様な動きをつくる運動遊び)

2. 運動の特性

(1) 一般的特性

体を移動する動き、用具を操作する動きを知り、様々な基本的な動きを楽しく経験し、身に付け、動きの幅を広げることを主なねらいとする運動遊びである。

(2) 子どもから見た特性(児童の実態を含む)

- ・体つくりの運動遊びの、用具を操作する運動遊びは、ボール、長なわ、短なわ、フープを使った経験がある。用具を選んで運動した経験はあるが、めあてを自分で設定して学習した経験はない。フープでは、「回す」、「転がす」、「くぐり抜ける」、「戻ってくるように投げる」、「なわのように回して跳ぶ」といった経験はあるが、動きが身に付いている児童とそうでない児童の個人差が大きい。
- ・事前アンケートで、体育の授業が楽しくないと答えた2%の児童が挙げた理由は、「ルールを守らない友達がいる。」「ゲームで負けてばかりでおもしろくない。」といったものだった。
- ・遊びの要素の中から、「自由で自発的な活動の保障」を学習活動に仕組むと、主体的に活動し続けることができる。また、一つひとつの「動き」ができることを目指すようにすると、達成感を得て、生き生きと運動する児童が多い。しかし、「競争する」活動を仕組むと、ルールを守れず注意されたことに腹を立てたり、勝敗にこだわり過ぎて負けると機嫌を損ねたりする児童が数名いる。
- ・休み時間には、運動場でサッカーやドッジボールをして楽しむ児童が多い。体育で学習した運動遊びを児童同士で楽しむ様子も見られ、体を動かすことの心地よさを感じている様子が見られる。反面、常に教室の中で過ごしている児童も数名おり、学級の中でも運動習慣の二極化が見られる。

3. 教師の授業への意図

- ・これまでの体育の授業や休み時間に遊んでいる児童の様子から、主体的に運動に取り組む態度や体の動かし方に大きな個人差を感じた。まずは、取り組みやすい動きを教師が提示し、いろいろな動きを経験させたい。
- ・「用具を操作する運動遊び」では、児童が試行錯誤できる時間や場が十分に必要だと考える。そのため、単元計画において、学期ごとに各3時間を設定し、①動きを知る、②動きを身に付ける、③動きを工夫する時間とする。
- ・本単元では、「体ほぐしの運動遊び」を経験したあと、主に「体を移動する運動遊び」と「用具を操作する運動遊び」を学習する。1年生のときに経験した体を移動する様々な動き方に、変化をつけたり工夫させたりして、動きを広げていくことをねらいたい。はじめはゆっくりとした動き、徐々に速い動きに挑戦させるようにして、動きが身に付くよう、ていねいに指導したい。
- ・誰とでも仲良く運動できるよう、体ほぐしの運動遊びの学習から、2人組や3人組が誰とでも組めるような遊びを多く経験させたい。
- ・用具操作ではフープを用い、夢中になって運動遊びに取り組むうちに、「回す」「転がす」などの様々な動きを身に付けさせたり、児童からフープ遊びの工夫を引き出したりしたい。
- ・遊びの要素の中から、遊び(動き)方に応じて用具(フープ)を換えることができる・遊ぶ場や人数を選ぶ自由を取り入れ、児童が主体的に運動に関わることができるようにしたい。

4. 単元の見目

体を動かす心地よさを味わったり、自分のしたい動きに合ったフープや場を選んだりして、運動遊びを楽しむ。

5. 評価規準(※番号は、単元全体を通した評価規準表に準ずる)

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
学習活動に即した 評価規準	①体ほぐしの運動遊びの行い方を知っている。 ②多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知っている。	④姿勢・方向・速さ・リズムを変えて、体を移動する動きができる。 ⑤用具を操作し、用具に合わせた動きができる。	①体を動かすと、気持ちがいいことや汗がでること、心臓の鼓動が激しくなることなどに気付いている。 ②楽しくできる体ほぐしの運動を選んだり、楽しくできるように用具や場を選んだりしている。 ③多様な動きをつくる運動遊びで、楽しくできるように動きを選んだり、工夫したりしている。	①いろいろな体づくりの運動に楽しく取り組もうとしている。 ②順番を守ったり、運動を行う上でのきまりを守ったり友達と仲良く運動したりしようとしている。 ④運動する場を横切ったり、周りとはぶつからないように間をあけたり、使った用具を片づけたりするなど、安全のきまりを守っている。		

6. 1学期単元・評価計画

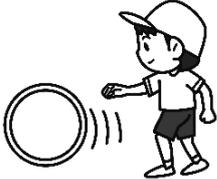
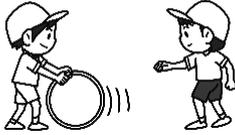
学期	1 学期						
時数	1	2	3	4	⑤	6	7
運動	体ほぐしの運動遊び		体を移動する運動遊び		用具を操作する運動遊び(フープ)		
知識・技能	① (観察・学習カード)		④ (観察・学習カード)		② (観察・学習カード)	⑤ (観察・学習カード)	
思考・判断・表現		①・② (観察・学習カード)		③ (観察・学習カード)			③ (学習カード)
主体的に学習に取り組む態度	① (観察・学習カード)			② (観察・学習カード)	④ (学習カード)		

7. 本時の指導(5/7)

(1) 本時の指導目標

「用具を操作する運動遊び」の行い方を知り、進んで楽しく遊ぶことができるようにする。

(2) 本時の展開

学習活動と児童の反応(・)	教師の働きかけ(○)と形成的評価(◆)
<p>1. 学習の準備</p> <p>○用具と場の準備をする。</p> <p>2. 学習のめあてを確認する。</p> <p>○学習の見通しを持つ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて:フープをつかって たのしく うんどうしよう</p> </div> <p>○フープを使うときの約束を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具や場の使い方について、質問したり友達と確認したりする。 <p>3. 用具を操作する運動遊びをする。</p> <p>○フープを使った運動遊びをやってみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回す。 ・投げる。 ・受ける。 ・つかむ。 ・転がす。 ・輪の中をくぐる。 ・巧みな動きをしている。 ・タイミングのよい動きをしている。 ・友達と動きを見せ合ったり、一緒に運動を考え、楽しんだりする。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>4. よい動きを共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しんだ動きを紹介する。 ・学習カードを配付する。 ・困っていることがあれば、伝える。 <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;">  </div> <p>5. 用具を操作する運動遊びを、もう一度やってみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挑戦したい動きに応じて、場の設定を変更する。 	<p>○子どもが主体となって、安全に活動の準備ができるようにする。</p> <p>○学習のめあての確認をさせる。(フープを使ってどんな動きをして楽しみたいか。)</p> <p>○みんなが安全に運動できるようにするためにはどうしたらよいか考えさせる。</p> <p>○場の設定や用具の使い方を観察し、安全に活動ができるように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◆ 運動遊びに進んで取り組み、場の安全に気を付けながら、フープを用いた運動遊びを楽しんでいる。(主体的に学習に取り組む態度)</p> <p style="text-align: right;">【観察・学習カード】</p> <p>A 運動遊びに進んで取り組み、場の安全に気を付けながら、フープを用いた運動遊びを楽しんでいる。</p> <p>B 運動遊びに進んで取り組み、フープを用いた運動遊びを楽しんでいる。</p> <p>→安全面にも気を付けて楽しむよう促す。</p> <p>C 用具を思うように操作できずに、運動遊びを楽しめていない。危険なことをしている。</p> <p>→周りの友達の真似をさせてみる・教師と一緒に遊ぶなどして意欲を高める。安全に気を付けるよう促す。</p> </div> <p>○動きのレパートリーやバリエーションが広がる動きを紹介させる。</p> <p>○学習カードを配付し、いろいろな動きがあることに気付かせる。</p> <p>○場の設定のアドバイスをする。</p> <p>○みんなが安全に動きを楽しめるように声かけをす</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・自分がやってみたい動きに合った人数や場で、動きに挑戦する。 ・互いが安全に活動できるように動いたり、譲り合ったりする。 <p>6. 学習の片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ○用具と場の片付けをする。 <p>7. 学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体で学習を振り返る。 ・学習カードにシールを貼り、振り返りを書く。 ・楽しかったこと、できたことなどを発表する。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単調な動きを繰り返している児童がいれば、その意図を尋ね、児童自らの学習の調整を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが主体となって、安全に活動の片付けができるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ○学習カードの挑戦した動きにシールを貼らせ、達成感を持たせる。 ○子ども自らの気づきを大切にして、学習の振り返りが進むよう促す。
--	---

出典:「小学校体育 簡単!授業で役立つイラスト&学習カードCD-ROM」東洋館出版社